

研究課題名	薬剤管理指導記録および診療情報を活用した薬剤師業務支援 AI の開発に関する研究
研究期間	2026 年 9 月 3 日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	2024 年 7 月 1 日 ～ 2026 年 6 月 30 日の間に広島大学病院に入院し、薬剤師による薬剤管理指導を受け、薬剤管理指導記録が作成された方
研究の目的・方法	目的：広島大学病院薬剤部では、薬剤師が作成する薬剤管理指導記録を支援する AI（人工知能）の研究を行っています。本研究では、これまでに蓄積された薬剤管理指導記録や診療情報を解析し、薬剤師が患者さんの状態をどのように評価し、記録を作成しているのかを調査します。得られた知見を基に、将来的に薬剤師の記録作成を支援する AI の開発につなげることを目的としています。 方法：研究対象者の診療録（カルテ）および薬剤管理指導記録に記載された情報を収集し、コンピュータを用いて解析します。研究では、患者さん個人が特定できないようにした情報のみを用いて、薬剤師による記録作成の特徴や傾向を調査します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、診療科、入退院日、入院病棟、入院目的、主病名、現病歴、既往歴、アレルギー歴、身長、体重、処方内容、持参薬情報、注射薬情報、レジメン・クリニカルパス・術式に関する情報、検査値、バイタルサイン、経過表情報、薬剤管理指導実施日、薬剤管理指導記録、その他薬剤管理指導業務および薬剤管理指導記録作成に関連する診療情報を使用します。 情報の管理責任者：広島大学病院薬剤部 松尾 裕彰
利用または提供を開始する予定日	2026 年 9 月 3 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院薬剤部 部長 松尾 裕彰
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文

	などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院薬剤部 担当者：古賀 祐基 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5579
--	---